
ケース・ブック

2017-2020

2023 年補遺版

World Sailing

変更および追加事項の概要

2023 年版ケース・ブック補遺は、1 つの新しいケース、ケース 148 で構成されています。2022 年の World Sailing 年次会議で決まった措置に基づいています。この新しいケースは、ウェブサイト上の『ケース・ブック』に追加されています。

ケース148

定義 フィニッシュ

定義 コースの帆走

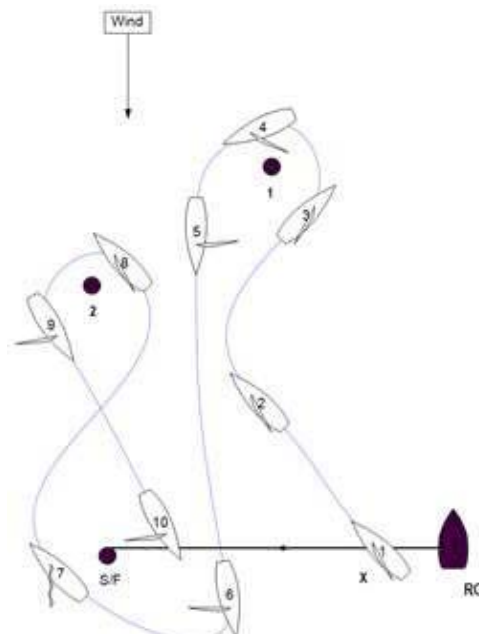
規則 28 レースの帆走

規則 61.1(a)(3) 被抗議者に伝えること

艇がコース・サイドからフィニッシュ・ラインを 2 回通過する場合、最初の通過から 2 回目の通過までの間、その艇の行動がコースの帆走を継続することと矛盾しない場合、2 回目の通過はフィニッシュとみなされる。

【想定する事実】

コースは、艇がスタートし、マーク 1 を左舷に見て通過、マーク 2 を左舷に見て通過、フィニッシュすることが求められた。艇 X はスタートし、マーク 1 を左舷に見て通過、フィニッシュ・ラインまで航行し、コース・サイドからラインを横切った。X はマーク 1 からフィニッシュ・ラインまで航行したとき、マーク 2 を右舷にして通過した。フィニッシュ・ラインを横切った後、位置 7 でメイン・シートを緩め、セールをシバーさせ、30 秒間停止した。その後、艇 X はマーク 2 まで帆走し、それを左舷に見て通過、そしてフィニッシュ・ラインをコース・サイドから 2 回目に横切った。



艇 Y は、X がマーク 2 を右舷にして通過するのを見て、X は規則 28.1 が求めるとおりコースを帆走しなかったと主張して X に抗議した。Y が X に抗議していることを伝える最初の機会は、両艇が岸に戻った後であり、Y はその時に X に抗議の意思を伝えた。プロテスト委員会は、Y の抗議が規則 61.1(a)(3) の要件を満たしていると判断した。

【質問 1】

X はいつフィニッシュしたか？

【回答 1】

艇 X は、そのバウが 位置6の少し手前で初めてフィニッシュ・ラインを横切ったとき、定義フィニッシュの最初の文の要件を満たした。定義の 2 番目の文には、(a)、(b)、(c)という 3 つの条件が含まれている。これら 3 つの条件のいずれかが当てはまる場合、X の最初のフィニッシュ・ラインの横切りは、X のフィニッシュとして認められない。

X は、フィニッシュ地点またはその付近でペナルティーを履行しなかったので、条件 (a)は満たさない。

ボート X はマーク 2 を左舷に見て通過しなかったというコースの帆走の誤りを犯したが、マーク 2 まです航行して左舷に見て回航したことで正した。X の犯したコースの帆走の誤りはマーク 2 でのものであり、フィニッシュ・ラインでの誤りではない。したがって、X は条件 (b)を満たさない。

条件 (c)は、艇が最初にラインを横切った後、常にその艇の行動が「コースの帆走」をし続けることと矛盾しない場合に満たされる。

艇が停止しても、停止し、かつ「コースを帆走」し続けることと矛盾しない行動を取ることができる状況がある。艇が転覆して停止し、クルーが艇を起こすまで停止したままである場合、艇のクルーが海に落ち、艇がその人を収容するために停止する場合、艇が装備の一部を修理している間に停止する場合などである。

このケースにおける想定した事実は、X が位置7で 30 秒間停止したと述べる。プロテスト委員会は、関係する事実を見出し、X がコースの帆走を続けたかどうかについての結論を出さなければならない。これは、X が位置7で停止した理由を決定することを意味する。もし X が停止した理由が、クルーが最初にラインを通過したときにフィニッシュしたと思ったからであり、それから 30 秒後にクルーがマーク 2 を左舷に見て通過しなかったことに気づいてコース走行を再開したならば、X はその 30 秒間は「コースの帆走」をし続けていたとはいえない。しかし、最初のライン通過と 2 回目のライン通過の間のすべての時間において、彼女の行動がコースを帆走することと矛盾していないならば、艇 X は例外 (c)を満たし、2 回目にラインを横切ったときにフィニッシュしたといえる。

【質問 2】

X が受けるべきレース得点は何か？

【回答 2】

もし X が最初にフィニッシュ・ラインを横切った時にフィニッシュしたのであれば、フィニッシュする前に マーク 2 を左舷に見て通過しなかったことによって規則 28.1 に違反したことになる。その場合、Y による X に対する抗議は支持されるべきであり、X は DSQ と記録されるべきである。

もし X が 2 回目にラインを横切ったときにフィニッシュしたのであれば、(規則 28.2 で認められているように) マーク 2 まで帆走して回航することでコースの帆走の誤りを正したのであり、2 回目にラインを横切ったときのフィニッシュ順位に基づいた得点を記録されるべきである(規則 A4 の表参照)。

World Sailing, 2022
